

2024 年度 部局 FD 活動報告

情報学研究科

1. 各部局の FD の検討・実施体制を書いてください。（必ずご記入ください） 情報学研究科は学際情報学，基幹情報学の 2 専攻からなり，各専攻で FD 検討委員会を設置。		
2. 教育改善・教育評価・FD に関する講演会、セミナー、ワークショップ等の開催		
開催日	内容（タイトル）	参加者数
6/11	ドイツ留学説明会	不明
10/17	海外招聘教授 特別セミナー（科学論文の書き方や査読の仕方、アカデミックな世界での働き方）	不明
3. 教育改善・教育評価・FD に関する会議、委員会等の開催		
会議・委員会名	内容・開催日 （複数回の場合は「第 1 回（*月*日）～について」 「第 2 回…」と記載）	委員の人数
基幹情報学 FD 検討会議（全 12 回）	毎月最終週火曜日開催の専攻会議と同時に開催，カリキュラム等を検討	29 人
学際情報学専攻 FD 会議	学際情報学専攻の授業実施内容の検討・3 月 5 日	25 人
4. 上記以外の教育改善・FD に関する取組		
・成績分布の偏りやクラス間の差を確認するなどの方法で成績評価の点検を行った結果，大きな問題がないことを確認した．全教員に GPC データを共有，自身の成績評価について今後の参考とするとともに，評価基準についての意識改善を促した． ・研究科連絡会議において大阪公立大学 FD セミナーへの参加を呼び掛けた． ・Microsoft Azure Dev Tools for Teaching を利用し，所属学生が授業の自習・研究に利用可能なプログラミング開発環境の提供を行った． ・年度当初の各学年オリエンテーションにおいて，取得単位調査を行うことにより，卒業，進級要件の再確認を実施． ・4 月に学部学生の研究室訪問期間を設定し，最新の研究成果の紹介，大学院生との交流を通じて大学院での研究生活に関する情報提供等を実施． ・大学院生について，8/30 にポスター発表形式の中間報告会を実施．中間報告として研究内容をまとめることにより，各自の研究進捗を促すと同時に他研究室との交流を行った．		
5. 年に 1 回以上、FD 活動に参加した専任教員の人数〔実数〕（必ずご記入ください）		
・年に 1 回以上、FD 活動に参加した専任教員の人数 （ 54 ） 人		

・所属内の専任教員の人数

(54) 人

6. その他、追記事項